

## 令和2年度第1回災害医療対策部会議事概要

日時：令和2年11月24日（火）

19：00～20：10

場所：吉田山会館206会議室

### 部会長の選出について

委員の互選により伊佐地委員が部会長に選出される

### 【議題】

#### (1) 第7次三重県医療計画における災害医療対策の中間見直しについて

**委員** 地域では災害時に保健所を中心に災害医療対応が行われると考えている。平時の取組も含めて、保健所が中心となり医療関係者等がサポートする体制を構築していくべきである。

また、災害時のロジスティクス体制強化が課題と考えているので、合同訓練の際には連携をして取り組みたい。

**事務局** 東日本大震災の教訓から、地域では保健所を中心に災害医療対応を行うこととされており、各地域では災害医療対策協議会を設置して平時から地域関係者で協議している。引き続き、保健所を中心とした対応を進めていく。

近年、ロジスティクスの重要性が指摘されており、合同訓練等の際は、ロジスティクスに長けたDMATと連携して三重県全体のロジスティクス力の向上を図っていききたい。

**委員** 今般の新型コロナウイルス感染症のこともふまえ、災害医療コーディネーターの中に感染症の専門的知識を持っている人を入れておく方がよいのではないか。

**事務局** 次回のコーディネーター委嘱時には、感染症への対応の視点も加えて委嘱するように検討していく。

**委員** 北勢地域のSCU候補地について、近くにキャパシティがある病院があった方がよいと考えるが具体的な想定はあるのか。

**事務局** 令和4年度に国の大規模訓練の予定があり、その際にもSCUを設置することになると考えられる。実際に運用を行うDMATと相談しながら、訓練を計画し、その訓練で検証のうえ、SCU候補地を決めていくことを考えている。

**委員** 三重県は南北に長い。東紀州地域は孤立してしまう可能性があるが、東紀州地域のSCU候補地の設置についてどう考えているのか。

**事務局** まずは北勢地域の候補地を選定し、その後、東紀州地域の設置も検討していきたい。

## 【その他】

### (1) 災害薬事コーディネーター及び災害時の医薬品等の確保・供給体制にかかる取組について

**委員** 救護所への医薬品の供給だけでなく、病院など医療機関への供給も含めた全体のマニュアルを作成するということか。

**事務局** その方向で進めている。現行マニュアルでは医療機関への供給が明確になっていないところもあるので改訂を行う。また、災害拠点病院への対応を別途位置付け、医薬品が不足した場合の要請方法も明確にしていきたい。

医薬品供給で主要な役割を担う医薬品卸業者についてもしっかりと位置付けていく。

### (2) 新型コロナウイルス感染症における三重DMATの活動について

**委員** DMATは感染症に対する訓練が行われていない。新型コロナウイルス感染症の対応にDMATが参加するのであれば、訓練等を実施し感染症対応できるようになった隊員が参加すべきである。

**委員** 活動場所は色々と考えられる。患者に実際に接するだけでなく、調整本部でロジスティックス的なサポートを行うことも考えられる。

**事務局** 大変心強い。DMATがこれまで災害対応で培ってきた知識・経験が新型コロナウイルス感染症の対応でも活用できると考えている。

感染の状況や国の動向をふまえ、必要となれば協力をお願いさせていただく。